

みてんか

まつさか市議会だより

vol.103

2024.12.1

「みてんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



防災ボトル

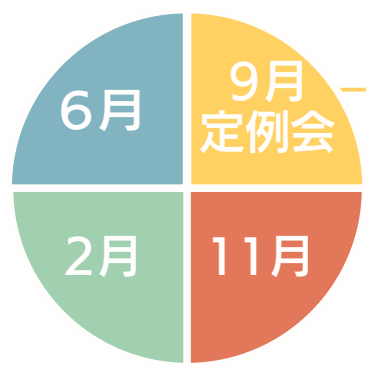


9月定例会・・・P 2

分科会での審査・・・P 4

一般質問・・・P12

令和5年度松阪市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定についてなど21議案を認定・可決・同意・賛成



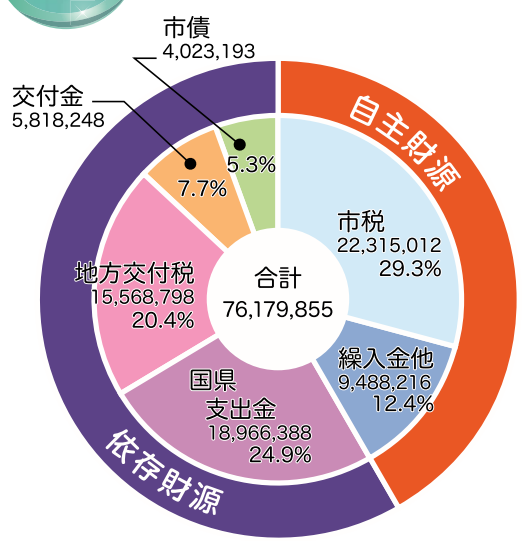
令和5年度決算を

議会がチェック!

令和6年9月定例会は、9月3日から10月3日までの31日間の会期で開会し、主に一般会計及び各特別会計1件、企業会計5件などの令和5年度決算などを含む、議案21件、請願4件、発議7件を審議し、原案どおり可決、認定されました。

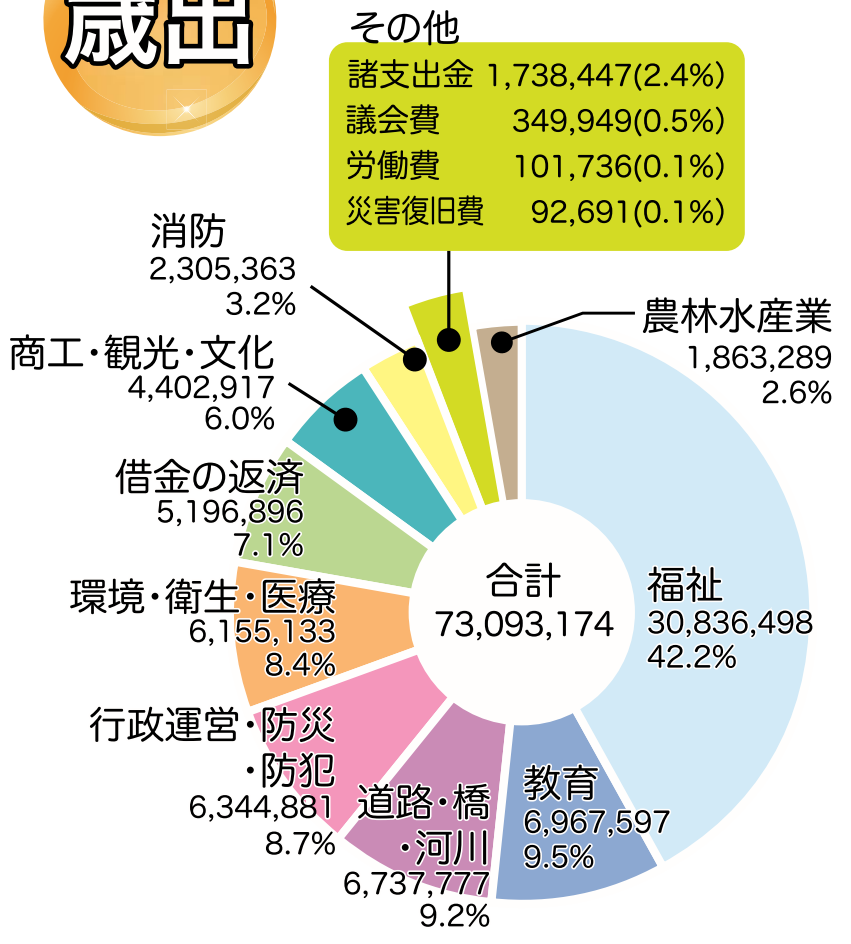
一般会計

歳入



市民1人当たり
(令和6年1月1日現在)
15万7,316人
46万4,626円

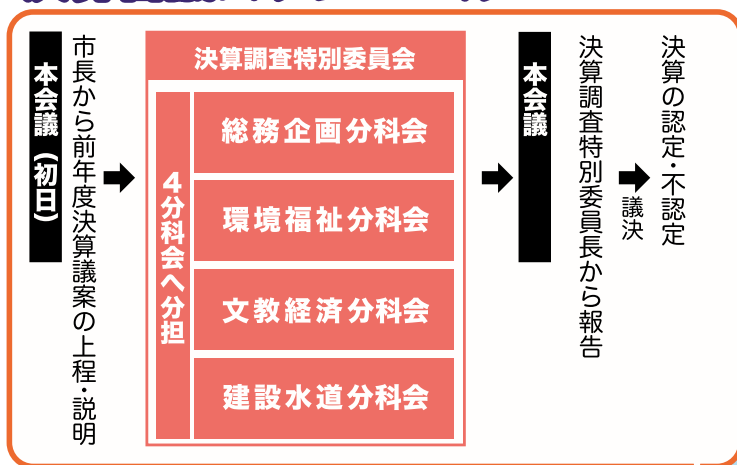
歳出



市が1年間に使ったお金である歳出を松阪市民ひとりあたりに換算すると、1人当たり約46万円ほどになります。そのうち約4割を高齢者支援、障がい者支援、子育て支援、生活保護などの社会福祉全般に、約1割を学校運営や教育関係に使いました。
(令和6年1月1日当時の人口157,316人)



決算審議スケジュール



10月
新年度
予算の作成へ

Check!

9月

8月

監査委員
による
決算監査

6月、7月

決算書や
資料を
作成

3月
31日

事業が終了

出納整理
期間

4月1日～
5月31日

各種会計における決算審議の中で、議会はさまざまな視点から事業に効果があったのか、会計処理が適切であったかなどをチェックします。そのうえで、翌年に向けた意見や政策提言を行い、翌年度予算に反映させるなど、より良い行政運営がなされるように取り組んでいます。

NEW

今回から、電子採決システムという機能を採用し、これまでの挙手や起立に加え、原則としてボタンによる採決となります。瞬時に賛否が表示され、記録にも残るので、合理化・効率化を進めることができました。

詳細はホームページに掲載

請願4件を採択



市民の声を届ける

子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願など、請願4件を採択し、国県などの関係部局に意見書を提出いたしました。



総務企画分科会



財政と歳入

令和5年度の一般会計決算における実質収支（黒字）は24億1,056万円であり、この半額以上が財政調整基金に積み立てられた。これにより、令和5年度末の財政調整基金残高は133億円を超える。

問/ 税収について、減額補正後の予算現額に対する決算額の経緯はどうなっているか。

答/ 固定資産税において、償却資産の除去や市外への移動等が多かったこと、企業の設備投資が伸び悩んだことから減額補正を行った。しかし、家屋の評価替えではなかったため、在来家屋の減価がなく、結果として予算現額を上回る決算となった。



広報、ホームページ、行政番組等



問/ 1番の課題は、市の情報を市民に分かりやすく、見やすく、読みやすく提供することであるが。

答/ 市からの情報発信ツールは多岐にわたる。それぞれのツールのクオリティを向上させることが必要であり、今後も研究を重ねていきたい。

コミュニティセンター

問/ コミュニティセンター第1号として徳和地区コミュニティセンターがスタートした。検証等を含めた情報を全住民自治協議会で共有することになっていたが、どのように進められたか。



答/ 実施検証検討会を設置し、徳和地区コミュニティセンターからの報告や聞き取り調査を基に検証を行った。今後指定管理を検討している住民自治協議会に有益な情報を取りまとめ、その報告をした。

特定地域づくり協同組合の設立

問/ 中山間地域の活性化の大きな核となる事業として、特定地域づくり事業協同組合が3月に設立されたが、設立に向けてどのような取り組みを行ったのか。



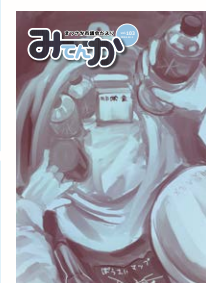
答/ 飯南飯高管内の事業所への説明を行い、創立に必要な発起人の確保や協同組合加入の説明会を開催した。そして、3月18日に創立総会を開催。商工会、地域おこし協力隊員のスキルを生かし、行政の役割を補完しながら、1年間取り組みを進めた。

防災に関する市民意識

問/ 市民意識調査において、災害への備えをしている市民の割合が目標数値に達しなかったが、どう分析しているのか。



答/ 今年は能登半島地震や南海トラフ地震臨時情報の発表、台風10号の影響もあり、市民の防災意識が高まっていると感じている。これを機に引き続き、防災啓発に力を入れていきたいと考えている。



文教経済分科会

アライグマ対策事業費

決算額 116万円

問/ 消耗品費で捕獲檻は何基購入したのか。

答/ 捕獲檻は10基購入した。その他に炭酸ガスなど駆除の際に使用する消耗品を購入している。



ふるさと特産品 PR事業費

決算額 8億3,867万円



問/ ふるさと納税サイトサービス利用手数料が高額であるが内訳は。

答/ ポータルサイトが15あり、そのうち寄附額の10から12%ほどの手数料が発生するポータルサイトが14ある。それら手数料の合計である。

用語解説

ポータルサイトとは…寄附の受付を行うweb サイトのこと



意見



新しいポータルサイトの採用や利用の少ないポータルサイトの見直しなど研究を続けていただきたい。

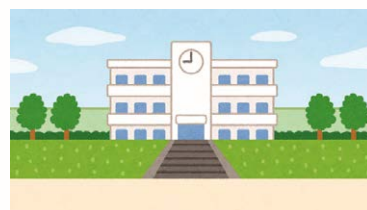


不登校・いじめ等対策事業費

決算額 5,043万円

問/ 不登校・いじめ等の相談件数は。

答/ ハートケア相談員は1万5,018件、不登校児童生徒支援員は2,493件、不登校児童生徒復帰支援員は5,091件などである。



教育現場の人員確保をし、個人に合わせた観察、支援を行うことで良い方向に進むようにしていただきたい。



みえ松阪マラソン事業費

決算額 1億244万円



問/ 市長が実行委員会の代表であることは問題ではないか。

答/ 法務相談を通じて許諾を得ているので問題ないと認識している。必要に応じて今後のことは研究、検討していく。

議員間討議

みえ松阪マラソン事業費の双方代理に関して、議会で予算決算を承認したので許諾されているというが納得できるか。疑義を持たれる今の状況を改善すべきだと思うがどうか。今後のことは検討するとの回答を得た。疑義のない体制を組んでいただきたい、との意見があった。

文教経済委員会



スポーツのチカラ

プロジェクト推進事業費 (市制20周年記念事業)



問/ ダンスドリームプロジェクトとは。

答/ 単純なコンテストではなく、ダンスが苦手な人でも参加できる内容。ダンスを通して仲間と取り組むことの達成感や表現することの大切さを伝えていきたい。





環境福祉分科会



交通安全対策費

問/ 交通事故防止になる路面標示シートについて、地域に配布しているが、劣化などによるアフターフォローは。

答/ 劣化による張り直しも含めて自治会からの申し出により配布している。



受け身だけではなく、劣化してくるタイミングで市から自治会にアプローチすることで、より効果が出てくるのではないかと。



生活困窮世帯学習支援事業費

決算額 **320万円**

問/ 毎年参加者数が減っている理由は。

答/ コロナ禍が収まりクラブ活動や習い事に通う子が増えたためと考えている。



問/ 事業の趣旨から学習塾にける負担を軽減させる事業だと考えるが、保護者のニーズなどの調査は行っていないのか。

答/ 現在2カ所での開催のため、生活サポート係が機構改革で保護自立支援課に編入されたことから、遠方の生活保護受給者の対象世帯に対して、ケースワーカーにてニーズ調査を行う予定である。



ニーズを把握していただき、サテライトやオンラインなど多角的に展開していくことを期待したい。



介護保険事業特別会計

問/ 普通徴収の収納率が上がっている理由は。

答/ 5年度より普通徴収に切り替わる65歳到達時の口座振替案内を2カ月繰り上げて発送し、当初から口座振替をできるようにしたことで徴収率が向上したと考える。



収納率がシステムチックに上がることで職員への負担も減ると考えるので引き続き取り組みをお願いしたい。

環境福祉委員会



休日夜間応急診療所管理運営事業費

問/ 休日夜間応急診療所の小児科執務医の公募についてスケジュールと応募が無かった場合のリスクヘッジは。

答/ 1月には医師会が次年度の執務について公表しているので早々に応募をかけていきたい。また、並行して医師会との協議、先生方のネットワークを教えていただきながら公募が集まらないようであれば、新年度予算での対応も考えている。



求人をかけつつ待ちの状態だけでは受け身になってしまうのでさらなる補正も含めて対応をお願いしたい。



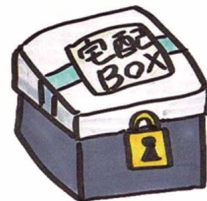
脱炭素化住宅等促進補助金

問/ 宅配ボックスへの補助金を出す目的は。

答/ 宅配便などの再配達を削減して、脱炭素社会を目指すことが目的である。

問/ 国の補助金にこだわらない事業展開を行い、市の補助金の幅を広げていけば宅配ボックスや置き配が浸透してくると思うが。

答/ まずは今回の補助金をスタートさせ問題が出てきたら当然見直さないとはいけなく考えている。今後さまざまな取り組みを進めていくので頂いたご意見を踏まえて検討していきたい。



脱炭素社会を目指しているのであれば宅配ボックスの普及を優先するべきであり、そのうえで宅配業者も人手不足であり働き方改革にも取り組むことができる。

建設水道分科会

屋外広告物事業費

問/ 前年度より事業費が約100万円増額となった理由は。

答/ 利便性向上のため、都市計画情報や道路情報が容易に確認できる公開型GISをホームページで公開。データ更新作業の事業費が増となった。

決算額 **387万円**



意見



便利なシステムであるため、市民や事業者にも周知を願う。

不良空家等除却促進補助金

決算額 **376万円**

問/ 管理人制度（民法）を活用し1棟の解体を行った内容は。

答/ 裁判所へ3件申し立てを行い、うち1件については、解体が完了。

問/ 補助金（昨年度実績590万円）の件数が減少した理由は。

答/ 工事価格の高騰が影響と想定。



意見



不良空家は多く、補助金申請の減少を分析し次年度へつなげるよう願う。



松阪市水道事業決算の認定

問/ 老朽管の原因による漏水が懸念されるが。

答/ 老朽管の更新を行った。小片野町に埋設された石綿管は、106メートル布設替えをし、残存する石綿管は198メートルとなった。今後、計画的に撤去する。

問/ 水道管の耐震化の実績は。

答/ 配水本管と送水管で958メートルの耐震化を行い、耐震適合率は前年度38.5%から39.7%となる。



意見

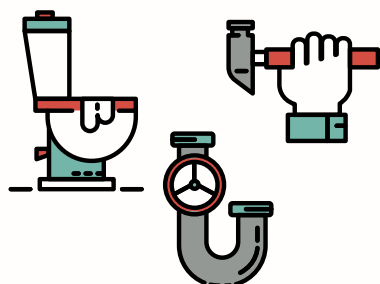


国の計画目標は、2028年度、耐震適合率60%以上である。それを目指すよう願う。



松阪市下水道事業決算の認定

問/ 水洗化率の目標未達成及び普及率の目標未達成の原因は。



答/ 「水洗化率」は整備面積が増加し、対象人数も増加するため、今後も水洗化率は80%前後を推移と想定。未接続者には年2回程度訪問し、水洗化への啓発。

「普及率」は繰越した工事があり、年度中に完了しなかったこと。国の補助金削減により、地域の一部が実施できなかったことによる。

建設水道委員会



都市公園維持管理事業費

問/ 都市公園維持管理事業費（市制20周年記念事業）の桜の植樹場所は。

答/ 中部台運動公園の芝生広場と園路との境に10本、みえこどもの城前の芝生広場の通路に10本。古木となった桜を伐採し、その場所へ植樹する。



意見



「ソメイヨシノ」を計画しているが、開花の時期が異なる「八重桜」も今後検討を願う。

Q & A 一般質問

9月12日、13日、17日、18日の4日間、18人の議員が市の執行部に対し、一般事務の執行状況や、将来に対する方針などについて、一人あたり50分（答弁時間含む）の時間制限の中で質問しました。



一般質問スケジュール

9/12

松岡 恒雄
楠谷 さゆり
濱口 高志
奥出 かよ子
野呂 一平

9/13

松本 一孝
小野 建二
米倉 芳周
殿村 峰代
小川 朋子

9/17

赤塚 かおり
山本 芳敬
海住 恒幸
橘 大介
東村 佳子

9/18

久松 倫生
深田 龍
森 遥香



※ 一般質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、議員自身が作成したものをそのまま掲載しています。

※ 二次元コードからは、各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。（別途通信料が発生します）



公明党

まつおか つねお
松岡 恒雄 議員災害時の「福祉的な支援」および
保健衛生環境の整備

問 自然災害が激甚化、頻発化する中、政府中央防災会議は本年6月、災害対応の基礎となる防災基本計画の修正を決定。災害応急対策に福祉的な支援の必要性を明記し市町村に努めるよう求めている。本市地域防災計画へどのように反映されていくのか。

答 被災者への福祉的な支援について、県学識経験者、福祉関係部署と協議検討、案を作成し、防災会議に諮り、地域防災計画への反映を行っていく。

問 防災基本計画の修正では、能登半島地震でも有効であったトイレトレーラー等の配置に努力することが明記されている。どう取り組まれていくのか。

答 経常的な維持管理費も考慮する必要があり、避難所数に対する台数の確保も課題である。研究課題としてまいりたい。

意見 避難所のT・K・B+Wの確保や避難生活の質の向上に向けたトイレ環境の整備が大事になってくる。トイレカー、トイレトレーラー、トイレトラックの事業を進めていただきたい。

用語解説

T・K・B+W…Tとはトイレ。Kとはキッチンで食事のこと。Bとはベッドで安眠を表す。Wとはウォームで暖房のこと。

その他の質問

- ・地方就職学生支援事業
- ・自転車を含めた事故防止の取り組み

市民クラブ

くすたに
楠谷 さゆり 議員

子どもたちの学びの環境

問 小学校の長期休業子どもの居場所づくり事業「松阪さんまくらぶ」の評価と課題は。

答 3カ所で154名の子どもが利用し、活動は延べ36回、保護者の93%が満足・やや満足と回答。子どもたちに楽しい体験や学習ができるようさらに工夫していく。

問 次は、熱中症対策の件。エアコンの無い体育館は劣悪な学習環境である。整備を決断してもらえないか。

答 課題は課題。さらに研究していく。

食品ロスの削減に関する取り組み

問 スーパーや学校、せめて市役所に回収箱を設置してほしいが。

答 先進市の事例を参考にし、フードボックス設置も含めた松阪市に合った支援方法の研究をする。

男女共同参画社会への道

問 松阪市HP男女共同参画ページの女性の活躍は6年以上更新されていない。もっと力を入れてほしい。なお、男女共同参画審議会では、新たな提案をすれば施策に反映することはできるのか。

答 男女共同参画の推進に効力のある提案なら施策に反映させるのも審議会の役割である。

蒼水会



はまぐち たかし

濱口 高志 議員

**嬉野に農業系専門職大学を！****問** 松阪市の農業従事者の平均年齢は。**答** 71.6 歳。認定農業者は 59.6 歳。**問** 高齢化している。若い農業者育成が重要だと思う。

嬉野にある農業大学校を専門職大学に転化してはどうか。実務と経営両方の教育ができる。

答 農業は夢のある産業。提案いただいた専門職大学になればいいと思うが、ニーズ等含め研究していきたい。**意見** 円卓会議で知事に直談判していただきたい。**給食費無償化に向けたロードマップ****問** 令和 2 年には無償化実施率は 4.4% だったが、昨年は 30.5%。子育て一番宣言をしている松阪市として、遅れていると危惧している。

第 3 子無償化が始まったが、上の子が 18 歳以下でないと対象にならない。上の子が大学等に進学している家庭は教育費がすごくかかる。なぜこの縛りをつけたのか。

答 18 歳は成人。大学に行くか就職するかは人生の選択。**意見** より負担の重い 18 ～ 22 歳は対象に加えるべきだと思う。さらに対象者を間違える問題もあるので、いっそのこと全員無償化にしていってほしい。

公明党



おくた かよこ

奥出 かよ子 議員

**建物及び運営形態も****新しくなった篠田山斎場****問** 本年 4 月より、どのように変わったか。**答** ニーズに対応し葬祭室を 1 室にし、家族葬を行える控室や待合スペースを設置。利用についても市職員による葬儀準備や一部進行補助や葬儀用物品の販売は分骨袋を除き取り止め、霊きゅう車の運行についても納棺済の御遺体に限るに変更した。**問** 建物やさまざま、変わった。その背景は。**答** 民間の貸しホールでの葬儀もコンパクト化し家族葬が定着。信仰への意識も変化し葬儀そのものが異なってきている。**問** 斎場のサービス、運営が変わりがかったとの声も。以前のようにならないか。**答** 利用者から補助や配慮の求めがあれば柔軟な対応を行ってまいりたい。**問** 予約システムのデジタル化はどうか。**答** 登録した事業者の利用に限定している。**意見** 課題克服し、利便性を高めてほしい。**初めての南海トラフ臨時情報****発表後の防災の取り組みは****問** 「何を言っているか分からない」との声があった防災行政無線の詳細とは。**答** 音声で内容を聞ける防災行政無線テレホンサービス（Tel 25-6045）や直接自宅固定電話に配信する電話登録サービスがある。**問** 松阪ナビやホームページがワンクリックで分かるようにならないか。**答** 早く必要な情報にたどり着けるよう改善に取り組んでまいりたい。

蒼水会

のろ かずひら
野呂 一平 議員 共につくる松阪市の「交通安全」

問 交通安全活動1つをとっても、これからへ向けてどのように精査しどのように続けていこうと考えているのか。

答 高齢化や後継者不足はより進んできていることは否めないが、活動の内容やその在り方についても過渡期に来ており、現状に即した活動の方向を関係団体と共に研究していかなければならない。

意見 指導員1人を出すにしても地域で苦労している。活動内容の精査と活動の連携は必要不可欠である。

 景観計画からみる「まちづくり」

問 松阪市は現在大きな変革期を迎えており、これからのまちづくりへ向けて行政内部の変革も含めてその方向性は。

答 これからのまちづくりを市役所だけで成し遂げるのはもう不可能である。公民連携を推進しながらさまざまな担い手と進めていく必要がある。そのための公民の窓口もワンストップでつくっている。さまざまな形での連携をお願いしたい。

意見 小さくても重要な課題がまちづくりには山積みである。何かを成し得たい際は部局間の連携をもって取り組んでいただきたい。

政友会

まつもと かづたか
松本 一孝 議員 空き家対策に関すること

・市の考え方

問 特別措置法が一部改正された。管理不全空き家に対し、管理指針に則した措置を市区町村長から勧告を受けた場合、固定資産税の特別措置が解除されることとなった。今年からは相続登記の義務化も始まり、空き家の所有者に対してますます厳しくなっている。

地域によっては処分したくてもなかなか売れないところもある。

この様な法改正を見ていると、売れる土地などを対象に考えているように思えるが市として現状をどう考えるか。

答 相談される所有者の中には、売れるのか、心配される方もみえる。建設開発課で運営する、まちなか空家利活用促進制度、あるいは地域づくり連携課で運営する、空家バンク制度への登録を提案している。

これらの制度の登録を促し成約につなげたい。空き家や土地が処分できるかどうかは空き家対策を進める上で重要な要素と考えている。

意見 難しい問題であるが、今後このような空き家や土地は増えてくると思うが、松阪市独自で考えられることがあればお願いしたい。

 その他の質問

- ・消防団に関すること
- ・松坂城跡に関すること
- ・人口減少に関すること

公明党

おの けんじ
小野 建二 議員

台風10号の影響による

豪雨によって起きた新たな課題

問 台風の影響による豪雨で、三雲地域の一部でトイレ等が流れにくいといった状況が起きたが、今後の対応、対策は。

答 課題解決に向け検討し、県に原因究明や対策などを強く要望していく。

新しい認知症観の普及で、

新たな取り組みを！

問 認知症の早期発見につなげるため、気軽に多くの方々に活用していただけるチェックシートを作成し広報誌に添付するなど、こういった提案するが、いかがか。

答 気軽に活用いただけるチェックシートを研究し、地域包括支援センターの訪問や講座などの機会を活用してまいりたい。

問 認知症に関する基本計画が、市としてまだ策定されていないが、是非とも策定していただきたく提案するが、いかがか。

答 本市としても、認知症施策推進計画の策定に向けて取り組んでまいりたい。

新しい働き方の提案、

子ども連れ出勤

問 産休、育休による離職率を下げ、働きやすい環境の選択肢が増え、人材確保にもつながるような、期待が持てる子連れ出勤制度の導入を提案するが、いかがか。

答 子ども連れ出勤について、ニーズの有無、他団体の導入状況などを確認しつつ、今後の研究課題としてまいりたい。

政友会

よねくら よしちか
米倉 芳周 議員

道の駅「飯高駅」の

新業態・宿泊施設

問 小規模宿泊施設の導入について、開業に至るまでのスケジュールは。また、収支計画はどのように。

答 工期は令和7年2月7日までとし、3棟で、約30平米の木造平屋建てである。屋外ウッドデッキも設置し、開業は令和7年7月上旬と考えている。収支計画は、令和6年11月定例会に関係する「条例整備に係る議案」を上程する計画で、議決後、株式会社飯高駅が作成する。

グリーンライフ山林舎

・つつじの里荒滝施設の老朽化対策

問 両施設は、老朽化が進んだ施設である。施設の大規模改修の考えはないか。

答 山林舎は築36年、荒滝は31年が経過している。民間や地域団体に移譲して、自立的な運営とする方針のため、大規模改修を実施する計画はない。

森林事業「Jクレジットの取り組み」

問 売買やカーボンオフセットを目的に創設された「Jクレジット」の初の販売で、1トンあたりの価格想定とその用途は。

答 12月に770トン、次年度に774トンの販売を予定。1トン当たり5,000円を最低価格と考え、市内事業者へ公募販売を予定。収入はJクレジット創出や森林管理事業等、さまざまな事業に活用。

会派に所属
しない議員どのむら みねよ
殿村 峰代 議員

地域社会存続のため

交通弱者の移動手段を考えて！

問 交通弱者の日常的移動支援の問題は。

答 市内一律で新たな交通手段を確保するのが非常に困難。高齢者、障がい者とも事業規模等すべての介助の必要な方の希望に応えることができない状況。地域の状況をしっかり押さえて、お出かけ交通という仕組みの中で考えていく。

問 災害時、移動弱者（＝避難行動要支援者）1万7千人の支援は。

答 状況が悪くなる前に早めの避難行動を呼びかけている。現在、地域消防団と情報共有し、避難支援の仕組みづくり中。今後民生委員など地域支援者と連携に取り組む。

人権が保障される防災対策

～公助のできることは～

問 人権が保障される避難所設定について、床に直接寝ない避難所はあるか。

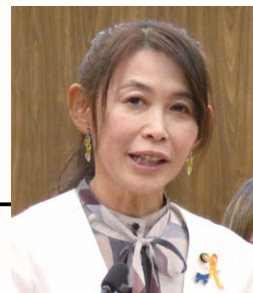
男女別個室など排せつ環境の配慮は。

答 教育施設なので、そのままでは快適とは申し上げにくい。

問 避難所運営のマニュアルはどうか。

答 どの避難所でも同じクオリティーの避難所の運営ができるように備えてある。要配慮者や女性等被災者の声を聴くことに備え、大規模災害時は公的機関によるケアチームが入り、聞き取りを行い情報共有する。

意見 国が修正するという機に、人権視点で庁内連携して、公助での防災を。

会派に所属
しない議員おがわ ともこ
小川 朋子 議員

子ども医療費助成制度

県内唯一の窓口負担をなくすべき

問 三重県で唯一、未就学児に医療費の窓口負担があり、松阪地区以外では保険割合通りの支払いとなる。その理由は。

答 一部現物支給は本市独自の制度。当然、市外には対応ができていない。

問 窓口負担があるために弊害が起きている。保護者負担は大きいが市の考えは。

答 国や県の動向を注視しつつ、これからも研究が必要であるとする。

意見 県内の大病院だけにでも制度の導入をお願いする。また、市外でしか診てもらえない疾患を抱えている子どもには特別な支援をするなどできることはある。

介護予防動画は松阪市独自の

プログラムの作成を！

問 介護予防動画配信サービスで、企業が作ったこのプログラムの魅力は。

答 個人の運動機能、認知機能の経年変化を把握し、追跡していくことが可能。

問 癖の強い講師が登場する。これでは、不快に感じる方がみえるのではないか。

答 種類も講師も多いことから、好みに合わないかもしれない。不快に感じるものを無理にご覧いただくものではない。

意見 松阪市の知識も経験も豊富な講師陣とタッグを組んで、本市ならではの動画が作られることに期待する。また、防災対策課と連携し防災意識の向上と、いざというときに動ける体づくりの推進を願う。

蒼水会



あかつか

赤塚 かおり 議員



全国大会が行われる

スケートパークを盛りあげる

問 スケートボードの全国大会は多くのスケーターが集まり連日試走する。車中泊できるように総合運動公園にRVパークの設置はどうか。

答 一定のニーズもあると感じるが、公園の電力の余力がなく、補助事業も完了していることから今後の研究課題とする。

問 松パーはインラインスケートやBMXなどの競技は利用できるのか。

答 インラインスケートは滑走可能だがBMXは施設の損傷や、混走の場合安全性の確保が難しいためご遠慮いただいている。

意見 BMXは県外で練習をしていると聞く。子ども達が日本、世界で挑戦する姿への応援をお願いします。

さらなる図書館の充実

問 閉館日が分かりづらい。大きく閉館日と掲げては。

答 車から確認できるよう案内を強化する。

問 子ども連れで図書館に行くには工夫がある。図書館内で託児ができないか。

答 イベント時に別室で絵本の読み聞かせや紙芝居等、対応ができないか検討している。託児サービスは調査研究を進める。

政友会



やまもと

よしひろ

山本 芳敬 議員



市街化調整区域内の

土地利用と農村集落の維持

問 市街化調整区域内で住宅建設をするにはどのような条件があるのか。また、農村地域内の住宅建設が可能となる条件は。

答 一つ目に農家住宅・二つ目に分家住宅・三つ目に市街化調整区域に指定された際に住宅として使用されていたものの建て替え。建設開発課が担当、ご相談してください。農振除外要件を満たす場合農用地から除外することができる。

また、建築制限の緩和を行う既存集落活性化型地区計画の制度がある。

意見 市街化調整区域を対象としたアンケートを取る事を提案する。

巨大地震から明らかになった

今後の備え

問 市民に対し災害に備える重要性を強く訴え、災害に対する備えをいかに啓発していくのか。

答 「災害にそなえる」を全戸配布し広く周知させていただいている。

問 避難所運営について事前準備の話し合いを行うよう働きかけるべきでは。

答 市の総合防災訓練において避難所開設に係る実働訓練をお願いする。

意見 水道事業は、一日も早い復旧が望まれる。点検、備えを万全にしたい。



会派に所属
しない議員

かいじゅう つねゆき

海住 恒幸 議員



白猪山風力発電「建設不向き」。 市長がやめるよう表明を

問 土砂災害発生リスクが非常に高い地域であることから大型の工作物や道路を建設するのは不向きであると、市長は知事に意見書を出した。環境アセスメントの手続きは残るが、はっきり、「この建設はやめてください」と市長の意思として表明すべき時でないか。

答 法的根拠もなく強権発動し「もうやめなさい」という話ではない。

問 大型の工作物や道路を建設するのは不向きである事実は動かない。

答 民主主義の手続きでやっている。私は暴君ではない。

意見 民主主義の手続きにおいて市長がその意思を表明しても何ら悪いことではない。それは暴君じゃない。

市民病院はどのような患者を 受け入れる病院になるのか？

問 機能転換後の急性期とは。どの診療科を残し、どのような病院に。

答 かかりつけ医的機能を担当、高齢者に多い疾患を中心に対応する。内科や泌尿器科、整形外科、眼科などの診療科を維持。それ以外、指定管理者から提案があれば協議、決定していく。休日夜間の輪番はなくなるが、日中の軽度の救急患者は一定受け入れる。重篤化する前の軽症患者の一時的入院といった機能で地域の救急体制を側面から支える。

市民クラブ

たちばな だいすけ

橘 大介 議員



台風 10 号被害、 丹生寺町の法浄川の氾濫

問 準用河川法浄寺川が氾濫した原因は。

答 河川断面の能力を越える雨量が流れ込み、護岸が越水した。合流先の流量の増加と阪内川の水位上昇の影響で丹生寺町の県道交差点付近の道路が冠水した。

問 法浄寺川について改修計画があると聞かすが、今回の雨量にも対応できるか。

答 令和2年に護岸の嵩上げ工事を行なっている。令和6年度からは嵩上げ工事を行なった箇所の上流部、約215メートルについて両岸の護岸整備を進めている。しかし、今回のように、線状降水帯や短時間の集中豪雨が発生した場合には、越水の可能性は否定できない。

問 計画の見直しは検討できないのか。

答 今回の台風を踏まえて、ネック調査などを行い、河道掘削などさらなる対策について検討していきたい。

問 今回の台風被害で被災した施設等は復旧するのか。

答 被害を受けた箇所について、公共土木施設災害復旧事業等によって、確実に復旧工事を行っていく。

南海トラフ地震 臨時情報の発表に伴う今後の備え

問 今後どのように備えていくのか。

答 国の統一的な対応見直しを踏まえて、制度の周知や、市民のとるべき行動について周知に努めていく。

市民クラブ



ひがしむら よしこ
東村 佳子 議員



市制 20 周年と シビックプライドの醸成

問 市制 20 周年応募書類から感じた事は。
答 松阪市の良いところを次の世代に引き継いでいきたい思いが込められていた。

意見 策定中の新総合計画にも松阪固有の伝統文化や文化財の 10 年先を見据えた一層踏み込んだ寄り添う文言を期待する。

問 シビックプライドの醸成には市職員の幸福度も重要。業務の改善や意見を反映する機会、庁内情報の受け取りは平等か。

答 職員から提案を募集し表彰する部門と頑張った職場を表彰する 2 部門がある。情報共有のみのパソコン貸与の範囲拡大は考えていないが、デジタル情報共有ツールの活用は検討を進めていく。

意見 松阪茶の日や松阪もめんの日のような郷土を思う松阪の日の制定もシビックプライドの醸成の一翼を担うのでは。

10 年先の移住定住の考え方

問 3 月に設立されたばかりの松阪市香肌地域づくり協同組合の現状は。

答 7 月から人材派遣事業を開始、2 名を雇用し育林業や耕作農業、飲食業や小売店に派遣、移住促進の連携一元化の構築を進め、今後も運営支援を続けていく。

意見 空き家バンクの DX 化、新しいシステムへのより一層情報共有が進む事が顧客満足度を満たす事につながり 10 年先の移住定住の考え方の原点になるのでは。

会派に所属しない議員



ひさまつ みちお
久松 倫生 議員



無駄と不公正の一扫が財政健全化へ 合併 20 年の節目に

問 合併時 50 億から始まって現在 133 億円という財政調整基金の動きです。合併特例債がいかに生かされたか。臨時財政対策債と財政調整基金の関係。無駄と不公正をなくすることが財政健全化へつながったと言えるのではないかと。

答 合併特例債は有利な起債でこの機会にやろうと集中投資期間に政策のかじを切り、さまざまにできた。臨時財政対策債は方向転換した。

意見 駅西開発はやめてよかった、海上アクセスのこういう失敗は繰り返さないように。人権 4 事業と部落史編さん事業がなくなって財政の健全な運営にもつながっている。

市民生活に直結する水道料金 引き下げを求めていく

問 県では企業庁が、来年は値上げを求めるといっている。

答 受水市町へ話し合いもなく県議会へ説明したことは問題。県が引き上げるといことは水道料金。市民生活に直結する。引き下げについて要望していく。

意見 重要な答弁と受けとめる。

財政調整基金の変動と市政の動き

年度	当年度入金	繰入金決算額	基金残高	市政の動き
04(16)	500,000	0	5,078,000	
05(17)	1,300,000	517,859	6,895,859	1-1 新市費
06(18)	1,700,000	868,782	9,464,641	1-1 新市費
07(19)	1,300,000	218,171	11,000,613	1-1 新市費
08(20)	0	0	11,000,613	1-1 新市費
09(21)	0	0	11,000,613	1-1 新市費
10(22)	0	0	11,000,613	1-1 新市費
11(23)	150,000	0	11,150,613	1-1 新市費
12(24)	450,000	114,537	11,715,150	1-1 新市費
13(25)	919,109	0	12,634,259	1-1 新市費
14(26)	1,450,000	1,655,969	14,740,228	1-1 新市費
15(27)	1,000,000	0	15,740,228	1-1 新市費
16(28)	1,000,000	274,069	16,994,297	1-1 新市費
17(29)	9,900,000	517,143	27,411,440	1-1 新市費
18(30)	3,000,000	1,000,661	31,412,101	1-1 新市費
19(31)	5,000,000	2,543,038	38,955,139	1-1 新市費
20(32)	3,000,000	1,488,010	43,443,149	1-1 新市費
21(33)	2,750,000	0	46,193,149	1-1 新市費
22(34)	2,000,000	678,015	50,471,164	1-1 新市費
23(35)	2,000,000	0	52,471,164	1-1 新市費
24(36)	2,258,084	0	54,729,248	1-1 新市費

集約投資期間：約124億円規模 臨時財政対策債：約118億円規模

▲合併から20年間の財政調整基金と市政の動き

蒼水会

ふかた りゅう
深田 龍 議員

管理不全空き家、

判断基準書策定の進捗^{ちよく}

問 空家対策特措法が改正され、松阪市でも管理不全空き家の位置づけをしっかりとする必要があるとお願いした。今年の上半期に判断基準をつくると言われたが、進捗は。

答 今年の9月に策定し、現在、市のホームページにて公表している。

意見 本会議における約束を守っていただき感謝申し上げます。

豪商のまち松阪中心市街地

土地利用計画の今

問 目に見える形で「分庁舎整備」が今、進んでいるような状況はないかと思う。現在、この計画はどうなっているのか。

答 令和2年4月に洪水ハザードマップが更新され、本庁舎付近は浸水区域とされたことや、物価高騰による建設費の増大、防災拠点となる建物に係る機能への経費の増大が予測され、具体的な検討をしていない。

問 竹上市長は新庁舎の建設に対してどうお考えか。

答 市役所に来なくてもさまざまな手続きができ、駐車場問題はかなり前進した。それなりに投資をしながら庁舎の長寿命化をやっていく。

その他の質問

・公共交通政策への市の取り組み

蒼水会

もり はるか
森 遥香 議員

松阪の魅力的な地域資源

「松阪ブランド」の周知拡大

問 松阪にこだわり市内で生産、製造、加工等された産品を「松阪ブランド」として認定しているが、ホームページが見づらい。事業者の連絡先、ホームページ、SNSのリンク掲載、説明文や写真のレイアウトを整える等、洗練させてみては。

答 ホームページは魅力発信において重要。他市のPRサイトを参考に研究していく。

意見 催事や商談会への出展料免除や販促物作成費補助、販売戦略やPR方法の勉強会開催等。認定メリットが高まる制度への磨き上げや、事業者の声の抽出を拡充し、ますます良い制度にしていきたい。

痛ましい水難事故を防ぎたい

啓発を市全体に広げるには

問 以前、小中学校での水辺の安全教育の拡大をお願いしたが、その進捗は。

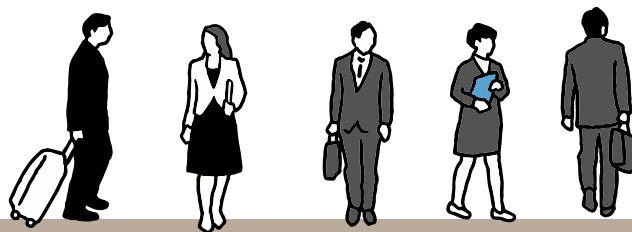
答 ICT教材でライフセービング協会の動画視聴、地域と連携しレスキュー隊による講座の開催、地域の川の安全マップポスターを作成し発信するなど行った。

問 学校現場から市民全体に啓発を広める事に対する考えは。

答 現在、大人を含めた市民全体への啓発は積極的に行っていない。

意見 市が所有、貸出するライフジャケットは約35年前の物。買い換えと同時に、大人も一緒に体感、体験できる水辺の講座の開催を検討していただきたい。

行政視察



建設水道委員会



▲青森県弘前市

天地人コンパス宇宙水道局

青森県弘前市（10月17日）

水道有収率の低下に伴い、JAXAベンチャー天地人「宇宙水道局」の衛星画像解析新技術導入の経緯、評価を聞く。漏水調査費用増加により調査方法を見直し、衛星解析での漏水区域を選択。効果的な調査が可能となる。調査費用が、65.8%の減となった。



▲青森県十和田市

空き家対策

青森県十和田市（10月18日）

「空家等対策の推進に関する特別措置法」の改正がなされ、十和田市は本年3月に「第2次空家等対策計画」を策定。空家の活用、除去等の対策について聞く。改正指針の「管理不全空家」に対し、必要性の観点から、認定していないことを知る。



◀岐阜県恵那市

総務企画委員会

子育てと移住定住

岐阜県恵那市

（10月16日）

メディアが発信する移住者ランキングで1位を獲得することは、移住促進に向けた認知度の低さを克服するうえで必要である。また、移住後の生活に対する夢を抱かせつつ、現実的な側面も隠さずに伝えるバランスが非常に巧みであると感じた。

防災情報ポータル

長野県長野市

（10月17日）

外部サイトと連携して情報を見やすく提供している点に注目した。導入の経緯としては、災害時にアクセスが集中することで回線がパンクするのを防ぐためである。このような仕組みを導入することで、市民に対してより効果的に命を守るための啓発になると考える。

地域自治区

（地域協議会）

新潟県上越市

（10月18日）

平成の大合併により「新上越市」が誕生した。市民がより「身近な地域」に関心を持ち、市政に参加できるよう、市全域に地域自治区を設置している。この仕組みは松阪市においても、区割りや住民自治協議会の権限・役割の検証に大いに役に立った。

ー お く や み ー



堀端脩議員が令和6年10月11日ご逝去されました。71歳でした。
堀端氏は平成21年8月に松阪市議会議員に就任され、現在4期目で、
地方自治の発展と地域住民の福祉の向上に多大な貢献をされました。
令和3年8月から令和4年8月まで松阪市議会議長を務められました。
会派は政友会、建設水道委員会に所属していました。

9月定例会の議決結果

○は全会一致、●は賛成多数

塗りつぶしの●は、賛否が分かれた議案等です。議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。

check!! →



議案番号	件名	審議結果	議案番号	件名	審議結果
令和5年度決算認定	68 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定	●	その他	81 三重県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議	●
	69 水道事業会計未処分利益剰余金の処分	○		82 市道路線の認定	○
	70 水道事業決算の認定	●		83 市道路線の廃止	○
	71 下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	○		84 市道路線の変更	○
	72 下水道事業決算の認定	○	発議	11 市議会特別委員会の設置	○
	73 松阪市民病院事業決算の認定	●		12 市議会会議規則の一部改正	○
補正予算	74 一般会計補正予算(第2号)	●		13 市議会議員の派遣	○
	75 水道事業会計補正予算(第1号)	○		14 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書	○
	85 一般会計補正予算(第3号)	○		15 義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書	●
条例	76 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	議	16 教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行及び教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書	○
	77 市税条例の一部改正	○		17 防災対策の充実を求める意見書	○
	78 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	○	請願	3 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願	●
例	79 国民健康保険条例の一部改正	●		4 義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願	●
	80 地域包括支援センターの設置者が遵守すべき基準に関する条例の一部改正	○		5 教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行及び教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願	●
人事	86 人権擁護委員候補者の推薦	○		6 防災対策の充実を求める請願	●
	87 人権擁護委員候補者の推薦	○			
	88 監査委員の選任	○			

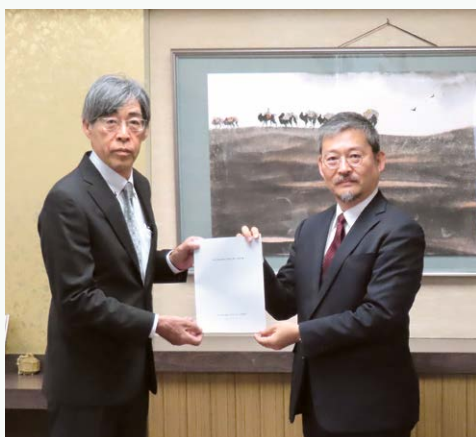
表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議案番号	議員名	政友会								蒼水会						市民クラブ				公明党			所属議員 会派しない						
		中村 誠	松本 一孝	市野 幸男	田中 正浩	米倉 芳周	坂口 秀夫	堀端 脩	野呂 一男	山本 芳敬	森 遥香	野呂 一平	赤塚かおり	深田 龍	沖 和哉	濱口 高志	東村 佳子	吉川 篤博	橘 大介	楠谷さゆり	中島 清晴	小野 建二	奥出かよ子	松岡 恒雄	小川 朋子	殿村 峰代	西口 真理	海住 恒幸	久松 倫生
68		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	×	○	×	×
70		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	×	○	○	×
73		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	×	○	×	×
74		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	○	○	×	○
79		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	×	○	×	×
81		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	×	○	×	×
発議 15		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	○	○	×	○
請願 3		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	○	○	×	○
請願 4		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	○	○	×	○
請願 5		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	○	○	×	○
請願 6		○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○	○	○	×	○

議長 中島 清晴 は採決に加わりません。 ○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員、欠は欠席した議員。



議
員
定
数
議
論



松阪市議会では、令和7年7月執行予定の市議会議員選挙に向けて、松阪市議会における「議員定数」「議員報酬」「政務活動費」の適正な在り方を調査するため、学識経験者4名で構成される「松阪市議会議員定数等の在り方調査会」を設置しました。

この調査会が取りまとめた意見書をもとに、松阪市議会において、今後の議員定数等についての検討を行います。

検討中



今月号の表紙は松阪工業高等学校繊維デザイン科1年いけだゆづき池田優月さんの「日常生活の中に防災を」防災ボトルは日常にも取り入れやすいと思い今回選びました。

12月号の表紙

新

監
査
委
員

新監査委員着任

10月4日から市議会選出の監査委員として、松本一孝議員が着任しました。



編

集
後
記

早いもので今年も残すところひと月となりました。衆議院総選挙やアメリカ大統領選挙など、国を取り巻くさまざまな動きがある中で、市政にどのような影響があるかはまだ見えてきていませんが、市民の皆さんが少しでも平穏な日常を送れるよう、市議会としても取り組んでまいります。皆さんから求められる議会、求められる広報広聴のかたちを考え続けていきたいと思います。

広報広聴委員長 沖 和哉

広報広聴
委員

左から
森 遥香
市野幸男
副委員長
松岡 恒雄
委員長
沖 和哉
東村佳子
中島清晴



今回の表紙イラストのテーマは「防災」です。防災用ヘルメットを着用して撮影しました。

令和7年2月定例会
の開催日程

会期
28日間

2/13	木	議会運営委員会
17	月	予算説明会
20	木	本会議（当初上程）
27	木	本会議（代表質問①） 議会運営委員会
28	金	本会議（代表質問②）
3/3	月	本会議（代表質問③）
4	火	本会議（代表質問④・補正上程）
5	水	本会議（代表質問⑤）
7	金	本会議（議案質疑）
10	月	委員会（環境福祉・文教経済）
11	火	委員会（総務企画・建設水道）
12	水	委員会（環境福祉・文教経済）予備日
13	木	委員会（総務企画・建設水道）予備日
19	水	本会議（当初・補正議決）